

塾長
大同大学学長 理学博士
宇宙航空研究開発機構顧問
澤岡 昭氏
昭和13年北海道生れ。北海道大学修士課程修了。理学博士。東京工業大学応用セラミクス研究所所長を経て、平成11年大同大学学長に就任。その間、宇宙開発事業団(現:宇宙航空研究開発機構)研究統括リーダーとしてスペースシャトルを利用した宇宙実験、国際宇宙ステーション計画などに参画。現在も宇宙航空研究開発機構顧問として、宇宙の産業利用についての推進役を担う。

スーパーバイザー
都市設計家
核融合科学研究所客員教授
山田 雅夫氏
昭和26年岐阜県生れ。東京大学工学部卒。つくば科学万博、横浜博覧会の会場全体設計を担当。東京臨海副都心、横浜みなとみらい21の都市づくり全体設計に参画。大都市圏を中心とした都市再開発などの大規模プロジェクトでは、プロジェクトの立案、推進、集客促進などの実績豊富。横断的なチーム編成による新商品開発などにも精通している。

スーパーバイザー
名古屋工業大学大学院教授・工学博士
梅崎 太造氏
昭和34年長崎生れ。名古屋大学大学院博士課程満了。専門分野は、音声・画像情報処理及び福祉デザイン工学で、これまで企業と共同で手がけた聴覚障害児用発話訓練器、指紋照合装置及び画像検査機器がメーカーより発売され、広く利用されている。2006年 グッドデザイン賞受賞「愛知万博出口ロボット"ASKA"」。2008年 産学官連携功労者表彰「科学技術政策担当大臣賞受賞「周波数解析法を用いた生体認証装置の開発」。これまで5つの大学発ベンチャーを起業。

1日 8月16日 木曜日

(10:00~10:30) 開講式

(10:30~12:30) 世界経済の概況
愛知淑徳大学 工学部 学部長 教授 **真田 幸光氏**
関係者挨拶
「賢材塾」塾長 澤岡 昭氏
混沌情勢下の企業経営
リスク対比リターンを意識した企業経営の基本の一つを直近の国際情勢を背景にして具体的な現状認識と今後の対策に向けた考察を試みます。

(13:30~14:30) 基調講演
「賢材塾」塾長 澤岡 昭氏
日本の底力 ~再び「はやぶさ2」への挑戦~
2010年6月、小惑星探査機「はやぶさ」が、7年間の長旅を終えて地球に帰還しました。まさに「奇跡の生還」でした。故障続きの「はやぶさ」を帰還させたのは、川口淳一郎さんをはじめ関係者の忍耐と意地の結果でした。2年後には、もっと難しい挑戦が行われます。日本の底力が発揮される時です。

(14:30~17:00) プロジェクトマネジメント
「賢材塾」スーパーバイザー 山田 雅夫氏
プロジェクトマネジメント力の鍛え方
新しい商品開発や新技術導入にかかせないプロジェクトマネジメントについて、大規模プロジェクトでの実践経験をふまえて、計画策定から評価、必要なアイデア、時間管理などについて解説します。横断的な組織運用によるビジネスパフォーマンス向上への有用なヒントを提供します。大きく2つの流れで説明します。
1. プロジェクトマネジメントの目的、制約、優先事項
2. プロジェクトマネジメントにおける意思決定、情報共有、変化への対応方策など
3. プロジェクトを成功させるためのチームづくり、リーダーの選定、経営者の立場

(19:00~) 懇親会

2日 8月17日 金曜日

(9:00~12:00) 経営管理論
会社を経営するとは
1. 現在の経営環境の認識
2) 再生企業から学ぶ会社経営のポイント
2. 会社経営の大きなフレームワーク
1) 会社経営の目的
2) 経営戦略と組織作り
3. 中期経営計画策定
1) 意義
2) 策定プロセス
3) SWOT等の経営戦略策定ツール
4) 計画を「絵に描いた餅」にしないためのポイント
4. 人材マネジメント

(13:00~17:00) 企業分析
自社の決算書の読み方
1. 決算書の本質は何か
1) 会社経営における決算書の果たす役割
2) 会社の目的と会社経営
2. 会社経営に活かす決算書の見方
1) 経営の視点から見る貸借対照表
2) 経営の視点から見る損益計算書
3) 経営の視点から見るキャッシュフロー計算書
3. 決算書を活用した自社の、問題点の見つけ方
1) 自社の総合力の分析
2) 売掛金・在庫は適正水準か?
3) 自社の財務安定性はどうか?
4. 損益分岐点分析
1) 固定費・変動費とは何か?
2) 損益分岐点分析とは何か?
3) 活用方法

(19:00~) グループワーク
ケーススタディ分析
さらに理解を深めるため、チームごとにケーススタディを分析し、翌日、各チームの発表を行います。

「賢材塾」塾長 澤岡 昭氏
代表取締役 株式会社アタックス・ビジネス・コンサルティング 代表取締役 公認会計士・税理士 **林 公一氏**
アタックスグループ代表パートナー 株式会社アタックス・ビジネス・コンサルティング 代表取締役 公認会計士・税理士 **林 公一氏**

3日 8月18日 土曜日

(9:00~10:30) 企業分析
自社の決算書の読み方
前日に続く

(10:30~12:00) ケーススタディ発表
プレゼンテーション・評価・助言
ケーススタディ分析の発表

(13:00~16:00) グローバル人材戦略と人材育成
NPO法人 アジアITビジネス研究会 理事 日中人材開発 代表 異文化コンサルタント **楊 世芬氏**
グローバルビジネスの成功要件は? 異文化マネジメントの重要性
国際競争が激化する中で、海外進出や海外企業との連携を考える際、グローバル人材の育成・確保が急務です。この人材戦略の実現に不可欠な異文化マネジメントについて考え、併せて、事例やワークを通して、基本としての異文化間コミュニケーションについても理解を深めます。

(16:00~) 施設見学
施設見学
(1時間程度、希望者のみ)
未来型の新しいエネルギー源、「地上の太陽」の実現を目指す、日夜研究を続ける世界最先端の施設、「核融合科学研究所」を見学します。

4日 8月24日 金曜日

(10:00~12:00) 実践!コミュニケーションパワーアップ講座
コミュニケーションクリエイター グラン・ルー 代表 **今尾 昌子氏**
今こそ、伝え上手になる! すぐに活かせる! 元気コミュニケーションを身につけましょう!
元々コミュニケーション力を身につけよう! できず、苦慮されている企業が多いようです。これからのグローバル市場のなかで生き抜いていくには、コミュニケーション力が大変重要です。コミュニケーションの基本から、マーケティング視点、広報視点から、すぐ現場で活かせるコミュニケーション術について実践的に楽しく学びます。

(13:00~17:00) 技術の転用と特許戦略
「賢材塾」スーパーバイザー 梅崎 太造氏
悪戦苦闘の技術系ベンチャー経営
大学に知的財産管理部がほとんど設置されていなかった1999年に個人版TLOとして設立した「梅テック(有)」を皮切りに、これまでの13年間で5つの大学発ベンチャー((有)μ-skynet, (株)toU, (合)3Dragons, (株)梅テックホールディングス)を起業して学んだこと、実用化を前提とした研究開発を目指して来たことについて述べます。講義内容は、(1)ベンチャー経営の課題、(2)特許戦略、(3)技術の転用と実用化、(4)産学連携の失敗と成功、(5)特許調査です。

(19:00~) プレゼン準備
「自社の新規事業戦略立案」をテーマに、翌日のプレゼンテーションの準備を行います。

5日 8月25日 土曜日

(9:00~11:00) 技術戦略プレゼンテーション(指導)
「賢材塾」スーパーバイザー 梅崎 太造氏
魅力的で説得力あるプレゼンテーション資料の作成
前日作成した(事前に調査・作成した資料も含む)プレゼンテーション資料をより魅力的に、よりわかりやすく、説得力ある資料に作り上げていきます。

(11:00~12:00) 技術戦略プレゼンテーション(発表)
「賢材塾」スーパーバイザー 梅崎 太造氏
コメント: 塾長 澤岡昭氏・スーパーバイザー 山田雅夫氏
自社の強みと弱みを生かした新規事業戦略立案
まず、自社の強みと弱みは何かを「なぜ(Why)/それでどうする(So What?)分析」や「SWOT分析」をもとに、ロジックツリー的に深く掘り下げることにより、課題解決の糸口を見つけます。前記分析結果をもとに自社の新規事業戦略立案を行い、これら内容のプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成し、発表を行います。

(13:00~15:00) 閉講式
関係者挨拶
修了証書授与
「賢材塾」塾長 澤岡 昭氏

※各講義の間に適宜休憩をとります。

核融合科学研究所案内

1 門衛所
2 宿泊施設「ヘリコンクラブ」
3 「賢材塾」会場(受付は2F)
4 駐車場